日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://ken-nonoyama.com/　mail@ken-nonoyama.com

No.626 2021.12.15

日本共産党北区議員団
〒114-8508 王子本町1-15-22
ご相談は お気軽に 090-2156-3510

子育て世帯への臨時特別給付金 残りの5万円も

年内に現金給付へ

清正教育長（右から3人目）に要望書を手渡す日本共産党区議団

日本共産党議員団の緊急要請実る

北区は15日、この12月から支給を開始する子育て世帯への臨時特別給付金について、対象者のうち、現在児童手当を受給している申請不要の世帯に対し、先行する5万円に加えて追加分の5万円も年内に現金で給付することを発表しました。（のの山けん）

日本共産党北区議員団は10日、子育て世帯への臨時特別給付金（18歳以下10万円給付）の支給にあたり、先行する子ども一人あたり5万円の給付に加え、残りの5万円も現金で給付することなどを求める要望書を清正教育長に提出しました。

政府が一転、一括現金給付認める

これまで政府は、年内に現金5万円、来春にクーポン5万円分を給付するとしていましたが、巨額の事務経費が発生することなどへの批判が相次ぐ中で15日、クーポンを使わず全額を現金で支給することを無条件で認めるとした指針を地方自治体に通知しました。

これを受け、23区内でも10万円の一括給付や、現金5万円を2回に分けて給付すると表明する自治体が次々生まれ、北区も10万円を2回に分けて、年内に現金給付する形となりました。

児相基本計画の決定は慎重に

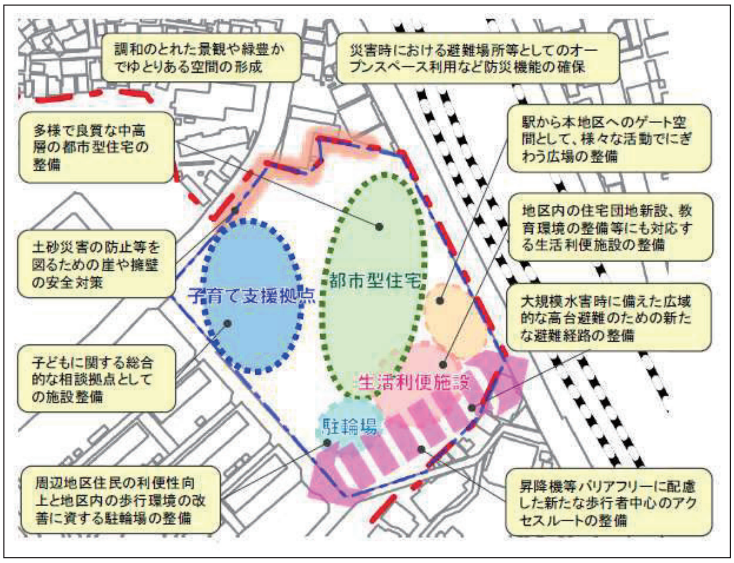
教育長への申し入れでは旧赤羽台東小学校跡地に建設予定の北区児童相談所等複合施設についても要望。浮上した隣接する民間分譲マンション建設など開発計画との関係をふまえ、住民からの意見聴取や、子ども・子育て会議での十分な議論・検討を保障するため、児相等複合施設基本計画を拙速に決定しないよう求めました（裏面に関連記事）。

赤羽台の児童相談所等複合施設

建設予定地を視察

11日、旧赤羽台東小学校跡地に建設される北区児童相談所等複合施設の良好な環境整備を求める市民ら約30人が、同建設予定地を視察しました。

児相等複合施設の隣には、区とUR都市機構によって約300戸の民間分譲マンション建設を誘致する計画が示され、児相施設への影響を心配する声が広がっています。視察参加者からは、「事情を抱える子どもたちに十分な配慮が必要」などの意見が寄せられました。（のの山けん）



北区が示す土地利用の誘導イメージ（建設委員会資料より）

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会が3年ぶりに総会

幹事会への区議オブザーバ参加が可能に

15日、約3年ぶりとなる赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会総会が赤羽会館で開かれ、全体協議会幹事会への区議会議員のオブザーバ参加を認める会則の改正が承認されました。

これまで幹事会へは幹事しか参加できませんでしたが、私は2019年第3回定例会本会議で、より開かれた幹事会とするため、希望する住民のオブザーバ参加を可能とするよう求めました。今回の改正は、この提案を受け、区議の傍聴を可能としたものです。

今後も、よりよいまちづくりのため積極的に発言していきます。（のの山けん）

議会でオブザーバ参加を求める、のの山区議（2019年9月）